中学校２年【理科】『未来へひろがる　サイエンス２』（啓林館）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】物質の成り立ち　【ページ】１２４～１２７ページ  【学習の流れ】  １　１２４～１２５ページを読んで、これからの学習の内容を把握する。  ２　１２６～１２７ページを読んで、カルメ焼きのすきまをつくるもとになっているのは何か、自分の考えをノートにまとめる。  ３　自分の考えはどのようにして確かめることができるか、ノートに書く。  【学びの確認】  ・１２６ページの振り返りや１２７ページの成分表を参考に、考えをまとめましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】物質の成り立ち　【ページ】１２８～１２９ページ  【学習の流れ】  １　１２８～１２９ページの実験の手順について確認し、大切だと思う箇所に下線を引く。  ３　実験の手順と注意点を簡潔にノートにまとめる。  【学びの確認】  ・実験で記録することは何でしょう。  ・実験結果から考察することは何でしょう。 |
| 第３回 | 【単元名】物質の成り立ち　【ページ】１３０ページ  【学習の流れ】  １　１３０ページを読んで、実験結果を整理し、結果から分かることをまとめる。  ２　炭酸水素ナトリウムの化学変化をまとめる。  【学びの確認】  ・炭酸水素ナトリウムの化学変化が分かったか、問題集〇ページを解いてみましょう。  ・カルメ焼きの原理を文章で説明してみましょう。 |